

大原「四季折々の風景楽しめる」

山科「祭りで地域への愛着実感」

京都の4エリア 選定者が魅力紹介



「ふるさとの光」発見プロジェクトの記者発表会で京都市内4エリアの魅力を紹介する選定者たち(21日午後、京都市下京区のホテル)＝撮影・山本陽平

んは「どこか懐かしさを感じる清水焼団地では、職人の手仕事を間近で見ることが出来る。地元の人たちが行う山科義士まつりでは地域への愛着や一体感を感じる」と紹介した。

27万人がインスタグラムをフォローする西京区出身の映像クリエイター宮西克行さんは、動画を交えて西山の古刹や竹林を説明した。「桜や紅葉の時期だけ訪れるのはもったいない。幻想的な風景や自然豊かで静かな場所が数多くある」

ふるさとの光

発見プロジェクト 6紙連載企画

魅力的な地域資源を「ふるさとの光」として発掘するプロジェクトの京都版が21日、始まった。地方紙6紙がJR西日本の特別協賛で進めている事業で、京都市内の大原、山科、西京、

伏見の4エリアの16件を選定した。記者発表会では、各エリアを担当した選定者が、訪日客(インバウンド)で混雑する観光地とは一味違う魅力を語った。

大原(左京区)に移住し、農家レストランを営む細江聡さんは「中心部から車で30分で、四季折々の風景が楽しめる。新規就農者や飲食店が増え、伝統の祭りを移住者も一緒に催している」と話し、祭りの歌を披露して会場を沸かせた。

山科区の京都橋大で学ぶ速水千愛さんと阿部一輝さ

■京都市の「ふるさとの光」

大原	八力村の氏神・江文神社の祭礼	
	高野川と田畑の風景	
	大原野菜と生産者(写真)	
山科	食を求めて大原へ	
	琵琶湖疏水(山科疏水)	
	清水焼団地	
西京	毘沙門堂門跡	
	山科義士まつり(写真)	
	西山の絶景	
伏見	西京の古刹・名刹たち	
	竹が灯す手作りの美	
	大原野の美食(写真)	

美食にこだわりの乗客を案内するタクシー運転手の岩間孝志さんは、フランスと日本で料理人として働いた異色の経歴を持つ。伏見区の竜馬通り、納屋町の商店街について「おいしい店がたくさん開店し、グルメス

ポットとして人気が高まっている」と熱弁した。

会場ではJR西日本が阪急電鉄、京阪電気鉄道と連携した乗車券やイベントなど、各エリアの訪問に便利なおサービスの紹介もあった。(古市大)

